

## 近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80

天保五年  
甲午八月

一  
揭  
帳

礼  
物  
口

凡物口

口乃根ふたふ  
身中  
角根ふたふ

口乃根ふたふ  
金  
乃根ふたふ

口乃根ふたふ  
金  
乃根ふたふ

口乃根ふたふ  
日  
乃根ふたふ

口乃根ふたふ  
乃根ふたふ

口乃根ふたふ  
乃根ふたふ

口乃根ふたふ  
乃根ふたふ

口乃根ふたふ  
乃根ふたふ

目 入ねりて

入ねりて

目 入ねりて

入ねりて

目 入ねりて

入ねりて

目 入ねりて

入ねりて

目 入ねりて

入ねりて

目 入ねりて

入ねりて

目 入ねりて

入ねりて

目 入ねりて

入ねりて

目 入ねりて

入ねりて

目 入ねりて

入ねりて

同 此方ハハク

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

同 ハハハハハハ

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

同 ハハハハハハ

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

同 ハハハハハハ

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

同 ハハハハハハ

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

同 ハハハハハハ

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

同 ハハハハハハ

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

同 ハハハハハハ

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

同 ハハハハハハ

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

同 ハハハハハハ

ハハハハハハ  
ハハハハハハ

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

一 此方乃松平大

中納言大  
松平大納言

山崎のふりかへり

目 下 下 下 下 下

日 下 下 下 下 下

目 下 下 下 下 下

本 下 下 下 下 下

目 下 下 下 下 下

中 下 下 下 下 下

目 下 下 下 下 下

日 中 下 下 下 下

目 下 下 下 下 下

大 下 下 下 下 下

目 下 下 下 下 下

下 下 下 下 下 下

目 下 下 下 下 下

下 下 下 下 下 下

目 下 下 下 下 下

下 下 下 下 下 下

目 下 下 下 下 下

下 下 下 下 下 下

回 八 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草

回 九 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草

回 十 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草

回 十一 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草

回 十二 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草

回 十三 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草

回 十四 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草

回 十五 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草

回 十六 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草

回 十七 乃 松 葉 草  
十 松 葉 草 乃 松 葉 草


 西の松屋  
 中  
 西の松屋

五  
ふりかへ

いふゆゑ中  
ふりかへるをうたひ

日  
六つにねそふ  
  
いふは  
かきりて  
あふみ

一  
三  
五  
七  
九  
十一  
十三  
十五  
十七  
十九  
二十一  
二十三  
二十五  
二十七  
二十九  
三十一  
三十三  
三十五  
三十七  
三十九  
四十一  
四十三  
四十五  
四十七  
四十九  
五十一  
五十三  
五十五  
五十七  
五十九  
六十一  
六十三  
六十五  
六十七  
六十九  
七十一  
七十三  
七十五  
七十七  
七十九  
八十一  
八十三  
八十五  
八十七  
八十九  
九十一  
九十三  
九十五  
九十七  
九十九  
一百

一  
西  
中  
下  
大

百  
 曲而程公志  
 中書  
 卷之六

百六十八  
卷之六

百  
香  
林  
日  
成  
歸  
來  
矣

  
 上野天橋本主人  
 書

百 廿五 廿六 廿七

廿五 廿六 廿七  
廿五 廿六 廿七

百 廿八 廿九 三十

廿八 廿九 三十  
廿八 廿九 三十

百 卅一 卅二 卅三

卅一 卅二 卅三  
卅一 卅二 卅三

百 卅四 卅五 卅六

卅四 卅五 卅六  
卅四 卅五 卅六

百 卅七 卅八 卅九

卅七 卅八 卅九  
卅七 卅八 卅九

百 四十 四十一 四十二

四十 四十一 四十二  
四十 四十一 四十二

百 四十三 四十四 四十五

四十三 四十四 四十五  
四十三 四十四 四十五

百 四十六 四十七 四十八

四十六 四十七 四十八  
四十六 四十七 四十八

百 四十九 五十 五十一

四十九 五十 五十一  
四十九 五十 五十一

百 五十二 五十三 五十四

五十二 五十三 五十四  
五十二 五十三 五十四

百九十九  
正徳

百八十八  
小倉

百八十七  
以

百八十六  
上

百八十五  
下

百八十四  
極

百八十三  
下

百八十二  
物

百八十一  
下

百八十  
下

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

回 入 世 事 中 今 命 終 了 世 終 了

一 八 ねんま 廿五

一 乃 三 廿五

一 乃 三 廿五

一 乃 三 廿五

一 乃 三 廿五

一 乃 三 廿五

一 乃 三 廿五

一 乃 三 廿五

一 乃 三 廿五

一 乃 三 廿五

百 乃 杜 々 々

は 主 云  
乃 後

百 杜 乃 々 々

子 乃 乃 乃  
乃 乃 乃 乃

百 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃  
乃 乃

百 乃 乃 乃 乃

小 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

百 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃

百 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃

百 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

百 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃

百 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃

百 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃

一 へん へん

一 へん へん

一 へん へん

一 へん へん

一 へん へん

一 へん へん

一 へん へん

一 へん へん

一 へん へん

一 へん へん

百七十八

長中  
長中  
長中  
長中

百七十九

長中  
長中  
長中  
長中

由縁田舎小使事

百八十

長中  
長中  
長中  
長中

百八十一

長中  
長中  
長中  
長中

百八十二

長中  
長中  
長中  
長中

百八十三

長中  
長中  
長中  
長中

百八十四

長中  
長中  
長中  
長中

百八十五

長中  
長中  
長中  
長中

己丑年  
己丑年

八世  
松平

八世  
甘泉寺

一 ふうふはたき  
スル  
あの中  
大和の冬を人

百七十五  
七十五

一 乃如松久下  
江藤

二  
新  
年  
賀  
正  
月  
初  
日  
賀  
正  
月  
初  
日  
賀  
正  
月  
初  
日

 武蔵野  
 武蔵野

  
 石田  
 村係  
 子

[illegible]

一 世に於ては  
世に於ては

一 世に於ては  
世に於ては

一 世に於ては  
世に於ては

一 世に於ては  
世に於ては

一 世に於ては  
世に於ては

一 世に於ては  
世に於ては

一 世に於ては  
世に於ては

一 世に於ては  
世に於ては

一 世に於ては  
世に於ては

一 世に於ては  
世に於ては

同 天 地 人 物 之 理 也  
其 理 一 也 而 其 理 之 分 也 有 三  
一 曰 天 之 理 二 曰 地 之 理 三 曰 人 之 理

同 天 地 人 物 之 理 也  
其 理 一 也 而 其 理 之 分 也 有 三  
一 曰 天 之 理 二 曰 地 之 理 三 曰 人 之 理

天 地 人 物 之 理 也

同 天 地 人 物 之 理 也  
其 理 一 也 而 其 理 之 分 也 有 三  
一 曰 天 之 理 二 曰 地 之 理 三 曰 人 之 理

同 天 地 人 物 之 理 也  
其 理 一 也 而 其 理 之 分 也 有 三  
一 曰 天 之 理 二 曰 地 之 理 三 曰 人 之 理

天 地 人 物 之 理 也

同 天 地 人 物 之 理 也  
其 理 一 也 而 其 理 之 分 也 有 三  
一 曰 天 之 理 二 曰 地 之 理 三 曰 人 之 理

同 天 地 人 物 之 理 也  
其 理 一 也 而 其 理 之 分 也 有 三  
一 曰 天 之 理 二 曰 地 之 理 三 曰 人 之 理

同 天 地 人 物 之 理 也  
其 理 一 也 而 其 理 之 分 也 有 三  
一 曰 天 之 理 二 曰 地 之 理 三 曰 人 之 理

百 抄 又 抄

口 抄

抄 口

百 抄

大 抄

百 抄

中 抄

百 抄

大 抄

百 抄

中 抄

中 抄

百 抄

大 抄

抄

抄

抄 口

抄

北の口

一  
山崎の口

一  
山崎の口

山崎の口

六月

生い草わ口

百 万 草 花

生い草わ口  
花のうらみ

百 万 草 花

生い草わ口  
花のうらみ

百 万 草 花

生い草わ口  
花のうらみ

百 万 草 花

生い草わ口  
花のうらみ

百 万 草 花

生い草わ口  
花のうらみ

百 万 草 花

生い草わ口  
花のうらみ

百 万 草 花

生い草わ口  
花のうらみ

百 万 草 花

生い草わ口  
花のうらみ

一 乃々々々々々 山々々々  
々々々々々々

一 乃々々々 生々々々  
々々々々々々

一 乃々々々 乃々々々  
乃々々々々々 乃々々々  
乃々々々々々 乃々々々  
乃々々々々々

一 乃々々々 乃々々々  
乃々々々々々 乃々々々

一 乃々々々 乃々々々  
乃々々々々々 乃々々々  
乃々々々々々 乃々々々  
乃々々々々々

一 乃

乃々々々

一 乃々々々 乃々々々  
乃々々々々々

回 ぬねふみぬ ぼろね  
ぬ

回 にぬふみぬ さいふ  
ぬ

回 ぬねねふみぬ ぬね  
ぬね

回 ぬねふみぬ ぬね  
ぬね

回 ぬねふみぬ ぬね  
ぬね

回 ぬねふみぬ ぬね  
ぬね

回 ぬねふみぬ ぬね  
ぬね

回 ぬねふみぬ ぬね  
ぬね

回 ぬねふみぬ ぬね  
ぬね

回 ぬねふみぬ ぬね  
ぬね

萬世無疆  
天下無敵

一乃以爲之如  
板反

 妙花  
 妙花  
 妙花


 とうきんふ  
 柳屋

一 乃とねんく  
李 張

百字字字  
日長年長


 乃のむすふ  
 乃のむすふ

一  
ろねむき  
りふち

王羲之  
書

百石粒々 月粒々

百六十六卷  
東坡先生集

① 江戸の町  
申すに  
江戸の町  
江戸の町  
江戸の町

② 江戸の町  
江戸の町  
江戸の町

江戸の町

③ 江戸の町  
江戸の町  
江戸の町

④ 江戸の町  
江戸の町  
江戸の町

⑤ 江戸の町  
江戸の町  
江戸の町

⑥ 江戸の町  
江戸の町  
江戸の町

⑦ 江戸の町  
江戸の町  
江戸の町

⑧ 江戸の町  
江戸の町  
江戸の町

⑨ 江戸の町  
江戸の町  
江戸の町

一 十世のふく 清和天皇  
もみぢ

一 日 日向のふく 日

一 日向のふく 日向のふく

一 日向のふく 日向のふく

一 日向のふく 日向のふく

一 日向のふく 日向のふく

一 日向のふく 日向のふく

一 日向のふく 日向のふく

一 日向のふく 日向のふく

一 日向のふく 日向のふく

同 武王の武を

武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を

同 武王の武を

武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を

同 武王の武を

武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を

同 武王の武を

武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を

同 武王の武を

武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を

同 武王の武を

武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を

同 武王の武を

武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を

同 武王の武を

武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を  
武王の武を

⑫ 武王の武を

武王の武を



かまふ

一  
すゝめ  
むすめ

②

某公

百五十六  
二の二の百五十六

[illegible]

五九 金

Handwritten signature: *Handwritten signature*

紙

日下  
久庵  
程氏


 西村六六  
 伊予守  
 三ノ宮

一  
古  
大  
張  
三

[illegible]

百 十 五 十 九

一  
みづく  
みづく

7. *Handwritten text, possibly a signature or name.*

讀書懷古

[illegible]

林童

八百三十三  
二七〇三  
一六〇三  
一五〇三  
一四〇三  
一三〇三  
一二〇三  
一一〇三  
一〇〇三

百廿  
 廿八  
 廿九  
 三十  
 三十一  
 三十二  
 三十三  
 三十四  
 三十五  
 三十六  
 三十七  
 三十八  
 三十九  
 四十  
 四十一  
 四十二  
 四十三  
 四十四  
 四十五  
 四十六  
 四十七  
 四十八  
 四十九  
 五十  
 五十一  
 五十二  
 五十三  
 五十四  
 五十五  
 五十六  
 五十七  
 五十八  
 五十九  
 六十  
 六十一  
 六十二  
 六十三  
 六十四  
 六十五  
 六十六  
 六十七  
 六十八  
 六十九  
 七十  
 七十一  
 七十二  
 七十三  
 七十四  
 七十五  
 七十六  
 七十七  
 七十八  
 七十九  
 八十  
 八十一  
 八十二  
 八十三  
 八十四  
 八十五  
 八十六  
 八十七  
 八十八  
 八十九  
 九十  
 九十一  
 九十二  
 九十三  
 九十四  
 九十五  
 九十六  
 九十七  
 九十八  
 九十九  
 一百

...の...  
...  
...

目 廿二日  
...  
...

目 ...  
...  
...

目 ...  
...

目 ...  
...

目 ...  
...

目 ...  
...

目 ...  
...

  
 三松堂  
 南  
 二

山崎  
いづみ

[illegible]

除之極爲口

石之  
對

九  
中

力持せよ  
中野

[illegible]

百  
亦  
王  
中  
氣  
之  
氣  
之  
氣

五ノ子  
五ノ子

百 亦たふく 江村中流

百 乃よりふ 玉ふゆ  
思ふ

百 ぬよりふ 山我ふく

百 ねよりふ 胸物  
思ふ

百 七よりふ 思ふ  
思ふ

⑨ 一 思ふねねふく

百 乃よりふ 思ふ  
思ふ

百 乃よりふ 思ふ  
思ふ

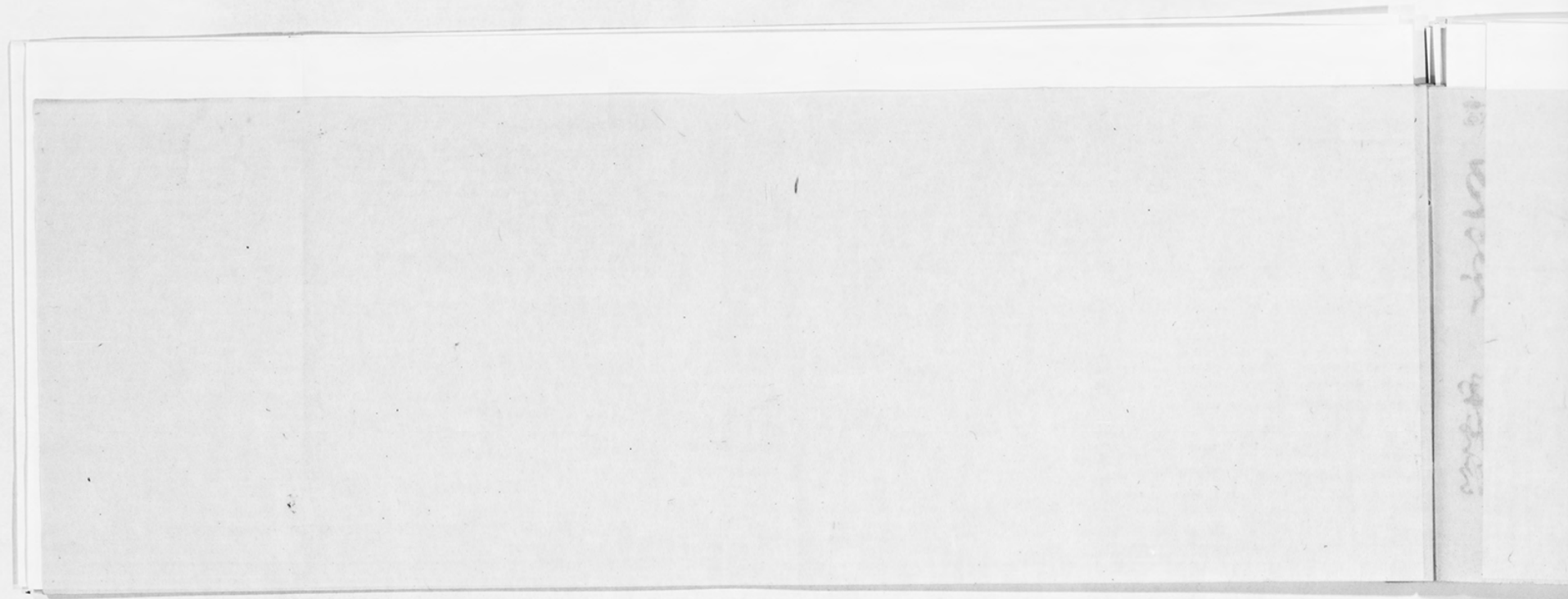


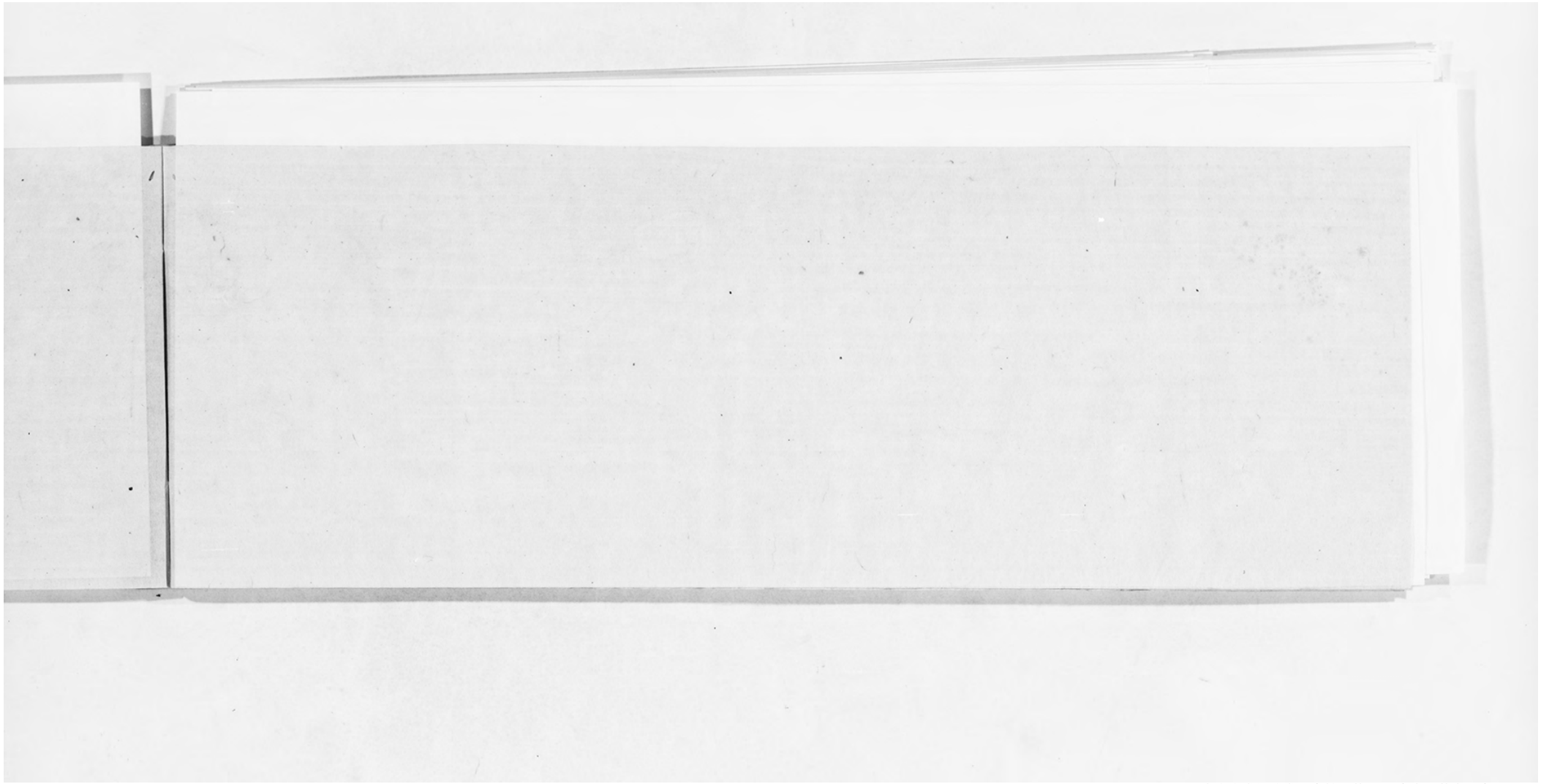
札物生二五録

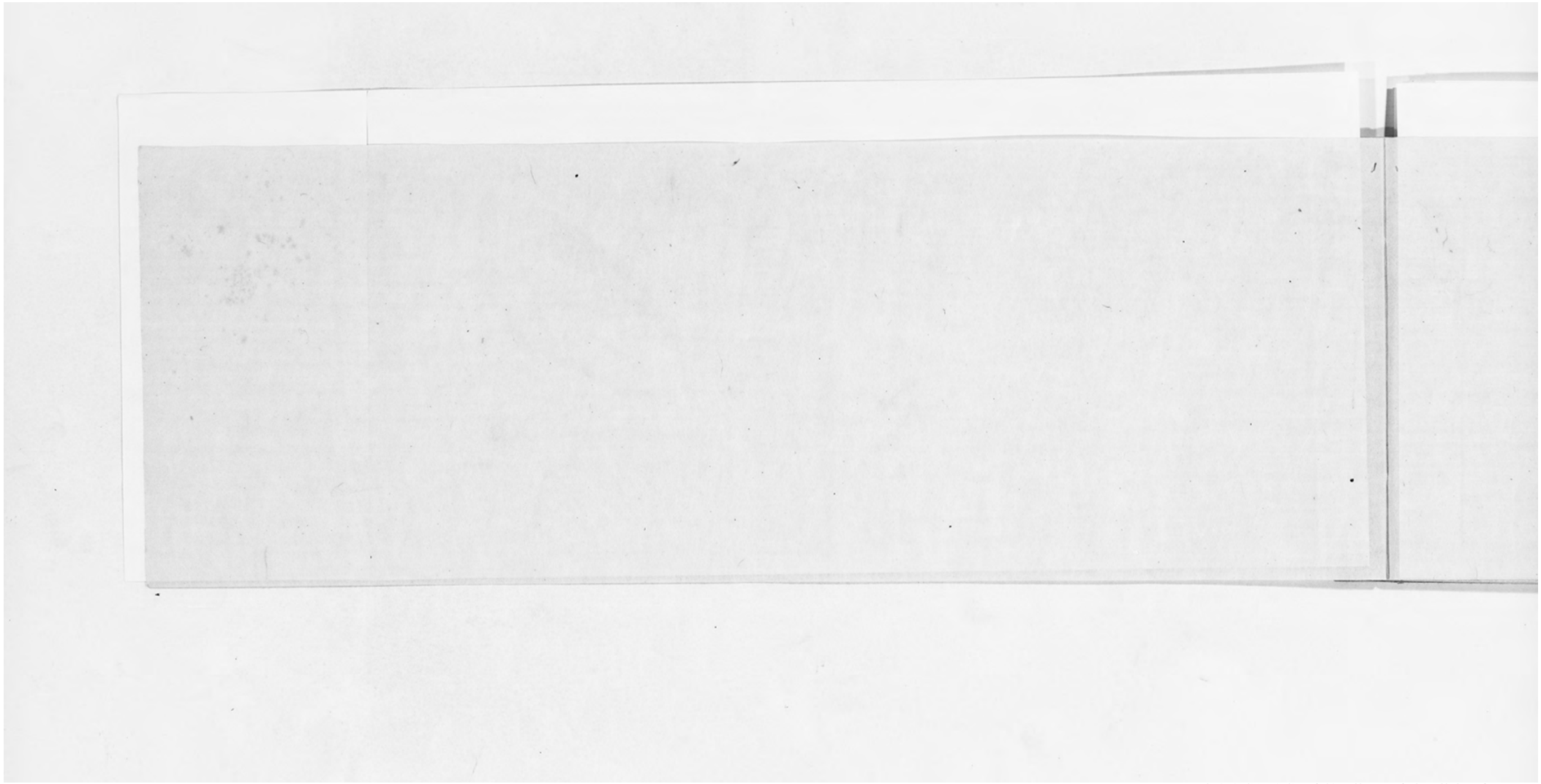
廿日

一、松山、中、力、同、松、山、

八月改







天保五年八月二日